



入場
無料

介援隊

介護に役立つ

アイテム満載!

福祉用具展示会

2026 IN 岡山

サンプルを

多数ご用意!



福祉用具メーカー
が多数出展!

食事
関連

歩行
関連

ベッド
関連

入浴・排泄
関連

住宅改修
関連

日常生活
関連

在宅で使用できる福祉用具や介護保険対象商品など

幅広いジャンルを一度に見て直接話を聞くことができる展示会です!

介護の現場では欠かせない介護食品や福祉用具など、是非会場でご覧いただき体験してください。

皆様のお仕事や生活にお役立ていただければ幸いです。

日時 4/2 木 10:00 ▶ 16:00

会場 コンベックス岡山 (中展示場)

〒701-0165

岡山県岡山市北区大内田675



講演会同時開催

会場 コンベックス岡山 中展示場

WEBから簡単

▼入場登録をお願いします



ご来場には
来場者事前登録が
必要です

登録完了後、
入場用 QR コードが
発行されますので、
当日ご提示ください。

当日のお申込みも可能ですので、
お気軽にお越しください。
講演会の予約は不要です。

10:00 ▶ 11:00

SMARTれん太の新機能
「ケアマックス連携」について

福祉用具事業トータル支援システム
SMART れん太の新機能
「ケアマックス連携」およびシステムの
パッケージ機能による業務効率化を
徹底解説します。

エースシステム
富田 安信 氏

13:00 ▶ 14:00

第1部

介護業界で備えるべき防災備蓄品と
2026年防災備蓄品補助金・
2027年度介護保険報酬改正に
向けた福祉用具の行方

福祉用具プランナー管理指導者、防災士
渡邊 真一 氏

14:30 ▶ 15:30

第2部

介護負担を軽減する福祉用具と
褥瘡(床ずれ)予防対策
～ポジショニングと防水シート編～

福祉用具プランナー管理指導者、防災士
渡邊 真一 氏

▶▶ 午後の講演の詳しい内容は裏面へ ▶▶

主催: 介援隊 株式会社ケアマックスコーポレーション

講演会同時開催！

無料

会場 コンベックス岡山
中展示場



午後の部

第1部 13:00 ▶ 14:00

介護業界で備えるべき防災備蓄品と 2026年防災備蓄品補助金・2027年度介護 保険報酬改正に向けた福祉用具の行方

BCP（業務継続計画）の義務化が始まり、多くの介護事業所で「備蓄品を整えなければならない」という認識は広がりました。しかし、現実にはまだ十分な備蓄が整っていない事業所が多いのが実情です。その理由は、大きく分けて「何をどのくらい備えればよいか分からない」と「購入資金を確保できない」という二つの問題にあります。

そこで第1部では、高齢者や女性が多い介護業界だからこそ意識して選ぶべき備蓄品のポイント、専門の防災士の目線で整理します。

併せて、令和7年度補正予算において全介護事業所・施設を対象に組み込まれた「備蓄品補助金」の情報を共有します。「どんな品が対象か」「補助額はいくらか」「募集時期はいつか」といった、資金面の不安を解消する情報を具体的にお伝えします。

後半では、2027年度の介護保険報酬改定を見据え、福祉用具が今後どのような位置づけになっていくのかにも触れます。「現場を守り、評価される取り組み」へ。そのための重要なヒントを、ぜひ第1部でお持ち帰りください。

第2部 14:30 ▶ 15:30

介護負担を軽減する福祉用具と 褥瘡(床ずれ)予防対策

～ポジショニングと防水シート編～

褥瘡(床ずれ)は、体の状態だけで起こるものではなく、私たちの日々のケアの中で作ってしまう可能性があります。

本セミナーでは、具体的な事例・データ・動画を用いながら、床ずれが起こるメカニズムと、現場や在宅で今すぐ実践できる予防策について、介護者・ご家族の目線に立って、わかりやすく、ゆっくりと解説します。特に、

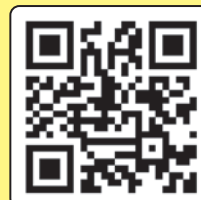
- ポジショニングの基本的な考え方と注意点
 - 防水シート使用時に起こりやすいリスク
 - ベッド上や車いす上で過ごす時間が長い方への具体的な対策
- を中心に、「良かれと思って行っているケア」が、実はリスクになってしまわないためのポイントを丁寧にお伝えします。

講師は、実際に家族介護を経験している立場から、これまで皆さまが受講されてきた床ずれセミナーとは少し違った視点で、現場に即した内容を分かりやすくお話しします。

褥瘡は、日々の意識とちょっとした工夫によって、発生リスクを大きく下げることができます。そのための気づきと具体策を第2部でお持ち帰りください。

WEBから簡単

▼入場登録をお願いします



ご来場には
来場者事前登録が
必要です
登録完了後、
入場用QRコードが
発行されますので、
当日ご提示ください。



渡邊 真一 氏

国際医療福祉大学大学院 福祉支援工学分野修士号
福祉用具プランナー管理指導者、防災士

介護保険制度スタート前から福祉用具に携わり、テキストも執筆。現在は両親の介護を行う介護者で、高齢者の防災対策や福祉用具の効果検証などを行い、「興味シンシンNEWS」などを通じて介護現場への情報発信とサポートを行っている。

メーカー総勢 80 社！

アイルリンク、アサヒグループ食品、アスティコ、アトリエケー、アルインコ、アロン化成、ウィズワン、ウェルパートナーズ、ウエルハーモニー、エスエスケイ、エブノ、オフィス・ラボ、加地、カスタム、亀屋、カルパオン、カワムラサイクル、グローリープラン、ケアファッション、ケアメディックス、ケイ・ホスピア、建設システム、ケープ、弘進ゴム、コムラ製作所、サナ、サナス、シコク、シナノ、島製作所、シロクマ、新橋製紙、シーホネンス、ジェクス、ジャニス工業、StayFree、セイケツネットワーク、星光医療器製作所、総合サービス、タカノ、竹虎、第一衛材、TPR、テクノスジャパン、DIPPER ホクメイ、東亜商事、徳武産業、ニシウラ、日進医療器、日本セイフティー、ネスレ日本(株)ネスレヘルスサイエンスカンパニー、ハカルプラス、白元アース、ハタノ製作所、ハッピーおがわ、パナソニックエイジフリー、パラマウントベッド、ヒトラボ、ヒメプラ、ビジョンタヒラ、フェニックス、プラッツ、マキテック、増井、マツ六、マリアンヌ製靴、ミキ、明治、meito、モリト、森永乳業クリニック、モルテン、矢崎化工、大和製衡、ユエグレナ、ユーバ産業、吉野家、ライフモア、ランダルコーポレーション、ラヴィーナ、リゲッタ、リッチェル、リブドゥコーポレーション

主催：介援隊 株式会社ケアマックスコーポレーション